

通信制課程

日 課 表

日 曜 日		月 曜 日	
職員朝会	8:30 ~ 8:35	職員朝会	8:30 ~ 8:40
S H R	8:40 ~ 8:50	S H R	9:40 ~ 9:50
1 校 時	9:00 ~ 9:50	1 校 時	10:00 ~ 10:50
2 校 時	10:00 ~ 10:50	2 校 時	11:00 ~ 11:50
3 校 時	11:00 ~ 11:50	3 校 時	12:00 ~ 12:50
4 校 時	12:00 ~ 12:50	昼 食	12:50 ~ 13:30
昼 食	12:50 ~ 13:30	4 校 時	13:35 ~ 14:25
5 校 時	13:35 ~ 14:25	5 校 時	14:35 ~ 15:25
6 校 時	14:35 ~ 15:25	6 校 時	15:35 ~ 16:25
清 掃 S H R	15:35 ~ 15:50	清 掃 S H R	16:35 ~ 16:50
部 活 動	15:50 ~	部 活 動	16:50 ~

[1] 設置の目的

教育基本法の趣旨に基づき、個人の経済的事情や通学距離の関係又は現に一定の職業に従事している等のために、進学への強い意欲がありながらも、全日制や定時制の高等学校に進学できない者に対し、通信制によって高等学校教育を行うことを目的としています。

[2] 学習方法

通信制の高等学校における教育は、授業を中心とする全日制や定時制の高等学校と異なり、生徒が自宅で個別に自学自習することを原則としています。その方法は以下のとおりです。

- 1 生徒は、自宅などにおいて教科書と学習書などをもとにして学習します。そして、各教科科目に与えられたレポート（報告課題）を学校に提出し、各教科科目の担当教師より添削指導を受けます。
- 2 毎週1回、日曜日または月曜日に行われるスクーリング（面接指導）に出席して指導を受けます。
- 3 上記1・2により、レポート（報告課題）とスクーリング（面接指導）により所定の学習を終えた後、定期考査を受けます。

このようにして学習を進め、規定の高等学校教科科目を74単位以上、特別活動を30時間以上修了すれば高等学校卒業の資格が得られます。修業年限は3年以上です。

【その他の単位認定】

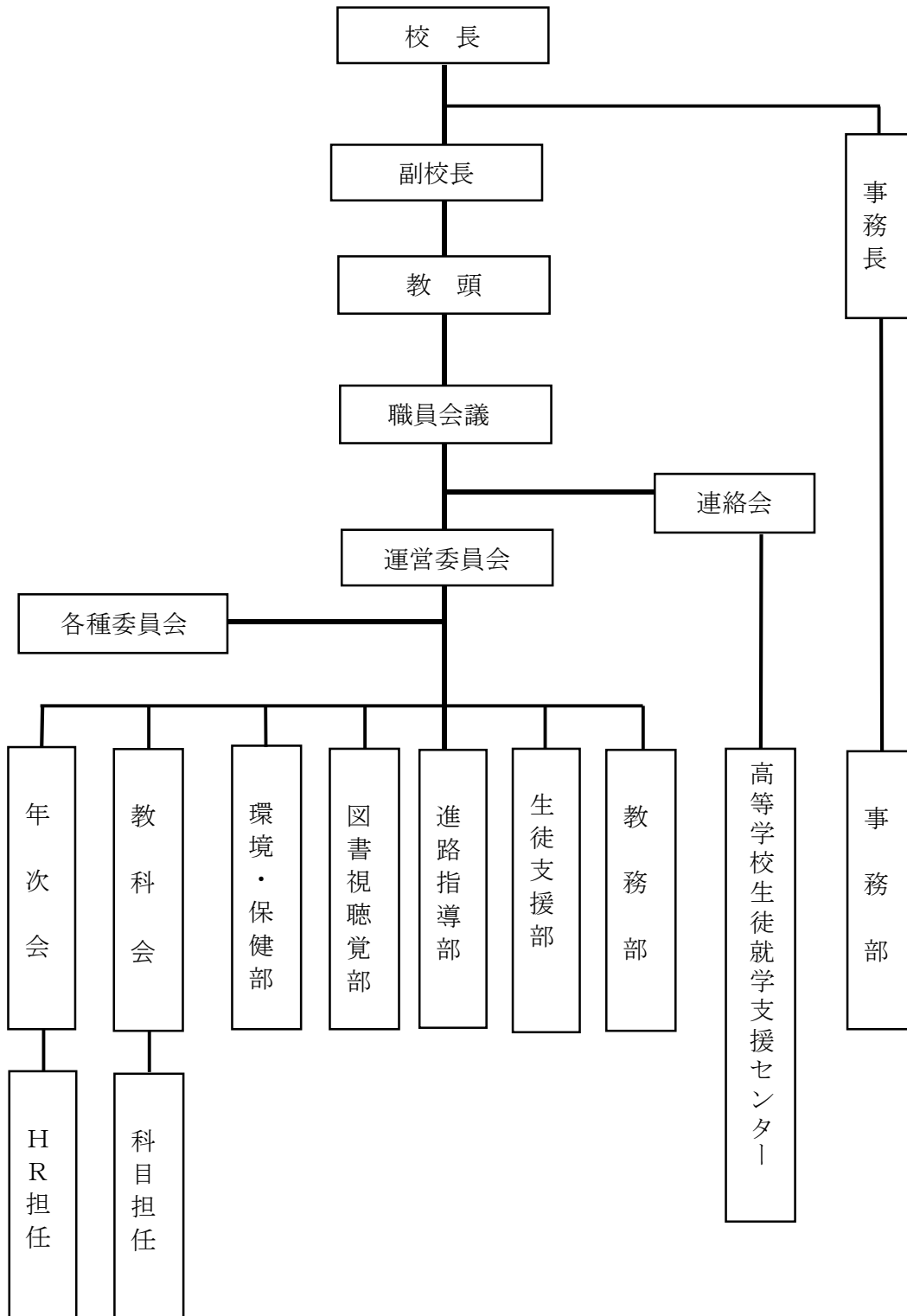
- 1 高等学校卒業程度認定試験合格科目の単位認定
入学以前または在学中の高等学校卒業程度認定試験合格科目を高等学校の各教科・科目の単位として認定できます。
- 2 技能審査成果の単位認定
在学中に技能審査に合格して資格を取得した場合は、対応する科目を修得していれば、その科目の学習をさらに深めたものとみなし、当該科目の単位数を増加単位として認定できます。
- 3 校外学修による単位認定
校外学修の単位は、「就業体験（インターンシップ）」「社会体験・ボランティア活動」「スポーツ・文化活動」等の証明を得られたとき、35単位時間（50分×35回）につき1単位を認定でき、在籍中3単位まで認定できます。

[3] 協力校

沖縄県立高等学校通信教育規則第3条で下記の高等学校を協力校と定め、協力校は実施校の定めるところにより、スクーリング（面接授業）や定期考査等の実施に協力するものとなっています。

- 1 宮古協力校 : 沖縄県立宮古高等学校
- 2 八重山協力校 : 沖縄県立八重山高等学校
- 3 久米島協力校 : 沖縄県立久米島高等学校

[5] 学校運営組織



[6] 各部・各年次の目標

1 各部

(1) 教務部

- ① 本校の教育目標実現のために、教育活動が円滑に行われるよう全職員の共通理解と協力体制の確立を目指す。
- ② 各部・各年次・各教科との連携に努め、諸課題に対し適切な対応を図る。
- ③ 諸表簿の点検と整理に努める。
- ④ 行事の円滑な運営に努める。

(2) 生徒支援部

- ① 身分証明書携帯指導の徹底。
- ② 校内及び学校周辺での禁煙指導。
- ③ 交通安全指導及び駐車マナーの啓発。
- ④ 健康・安全な部活動の実践。
- ⑤ 学校生活の充実と向上を図るための自主的、実践的な校友会活動。

(3) 進路指導部

- ① 進学・就職に関する情報収集及び生徒への周知、進学指導の充実。
- ② 「進路だより」「進路の手引き」の充実と発行。
- ③ 各年次との連携強化。

(4) 図書視聴覚部

- ① 視聴覚機器の整備及び拡充。
- ② 放送教育の研究。
- ③ 学校図書館利用方法の周知。
- ④ 動画配信の研究と充実

(5) 環境・保健部

環境美化

- ① 校内緑化及び校内美化を計画的に実施する。
- ② 学習環境の整備と清掃徹底を図る。
- ③ 避難訓練や安全教育をとおして防災意識を高める。

保健

① 基本目標

- ア 心身ともに健康な生徒の育成を図る。
- イ 健康相談・教育相談の活性化を図る。

② 努力事項

- ア 健康診断及び諸検査の徹底を図り、疾病の早期発見・治療の勧奨に努める。
- イ 担任・保護者及びスクールカウンセラー、諸関係機関との連携に努める。

2 各年次

(1) 1年次

自己実現に向けて努力する態度を育み、学校生活の充実を図る。

- ① 自学自習の意識を高め、レポートの提出日を厳守させることを目指す。
- ② 各教科担任との連携を密にして、生徒の単位修得に向け、支援を強化する。
- ③ 学校の諸行事への積極的な参加を促進する。
- ④ ホームルームで交流を図る。

(2) 2年次

生徒の豊かな人間形成を目標に、学校生活（学習活動、学校行事）の充実を図る。

- ① 規律ある学校生活を目指し、スクーリングを大切にし、レポートの提出日を厳守させる。
- ② 生徒の単位修得に向けて、各教科担任と連携を図り、継続した支援を行う。
- ③ 諸行事に主体的に参加する姿勢を育てる。

(3) 3年次

最終年次としての自覚を促し、生徒相互の絆を深め自己の目標に向け行動する力を育む。

- ① 計画的な自学自習への取り組みを徹底させ、レポートの提出日を厳守させる。
- ② 進路指導部と連携を図り、自己の実現、進学・就職の早期決定の指導に努める。
- ③ 諸行事への参加を積極的に促し、中心的役割を果たせるようにする。

(4) 協力校

- ① 協力校の仲間作りと年次を超えた交流を大切にする。
- ② 規律ある学校生活を送り、スクーリングを大切に作る姿勢を育む。
- ③ 計画的な自学自習への取り組みを徹底させ、レポートの提出日を厳守させる。
- ④ 離島世話係、教科担任との連携を密にし、情報交換の充実を図る。

[7] 各教科の基本目標・努力事項

1 国語科

(1) 基本目標

書く、読む、話す、聞くということの指導を通じて基礎学力の向上を図る。

(2) 努力事項

- ①わかりやすいスクリーニングを展開する。
- ②学習意欲を高める工夫をし、自学自習を促す。
- ③レポートの添削指導をきめ細かく行う。

2 地理歴史科

(1) 基本目標

我が国及び世界の形成の歴史的過程と生活・文化の地域的特色についての理解と認識を深め、国際社会に主体的に生きる民主的、平和的な国家・社会の一員として必要な自覚と資質を養う。

(2) 努力事項

- ①自学自習を促し自力で解答に到達できるようにサポートする。
- ②レポートの添削指導を通じ生徒の学習意欲を高めさせ、基礎基本学習の徹底を図る。
- ③生徒の興味関心をとらえる、わかりやすく楽しい面接指導を目指す。

3 公民科

(1) 基本目標

広い視野に立って、現代の社会について理解を深めさせるとともに、人間としてのあり方生き方についての自覚を育て、民主的、平和的な国家・社会の有為な形成者として必要な公民としての資質を養う。

(2) 努力事項

- ①自学自習を促し自力で解答に到達できるようにサポートする。
- ②レポートの添削指導を通じ生徒の学習意欲を高めさせ、基礎基本学習の徹底を図る。
- ③生徒の興味関心をとらえる、わかりやすく楽しい面接指導を目指す。

4 数学科

(1) 基本目標

数学の楽しさや数学的な見方や考え方のよさを知り、それらを進んで活用する態度を育てる。

(2) 努力事項

- ①基礎学力の向上に努める。
- ②生徒の理解を深めるICT機器の活用とスクリーニングの研究及び実施。
- ③生徒のレポート作成の充実を図るための補助問題の研究及び実施。

5 理科

(1) 基本目標

- ①総合的な自然観や科学的な思考の育成を図る。
- ②自然を尊重する態度を養い、SDGsなど、身近な事象に関心を持たせる。

(2) 努力事項

- ①分かりやすいスクリーニングの実践で基礎学力の向上を図る。
- ②自学自習をサポートするための手立てを工夫する。

6 保健体育科

(1) 基本目標

- ①生涯スポーツを志向し、スポーツに親しむ態度や習慣を育成する。
- ②健康・安全に対する意識の高揚を図る。

(2) 努力事項

- ①運動に親しみ、健康の増進を図り、生涯スポーツにつなげる。
(スポーツ等の楽しみ方を理解し、技術を向上させる。)
- ②健康・安全に留意し、マナーを守り、自主的に運動する態度を育てる。
(自学自習、時間の有効利用、体育着の着用)
- ③教材の開発。

7 芸術科（音楽）

（1）基本目標

音楽の基礎的な知識および技能を身につけることにより、豊かな創造力、音楽を愛好する心情を育てる。

（2）努力事項

- ①わかりやすいスクーリングの展開。
- ②興味関心が持てるスクーリング内容の工夫。
- ③視聴覚教材を充実させ、生徒の音楽に対する興味関心を深める。

8 芸術科（書道）

（1）基本目標

書の基礎的な知識および書表現の多様性について幅広く理解し、書道を愛好する心情を育てる。

（2）努力事項

- ①わかりやすいスクーリングの展開。
- ②古典の臨書を通して表現力と鑑賞力を高め創作の喜びを味わわせる。
- ③書を身近なものとして、生活の中に取り入れるスクーリング内容の工夫。

9 外国語科

（1）基本目標

英語の基礎的な知識を養うとともに、英語を理解し、英語に親しむ態度を育てる。

（2）努力事項

- ①わかりやすいスクーリングをこころがけ、英語に親しませ、基礎力を養う。
- ②学習へのモチベーションを高め、自学自習に臨む姿勢を養う。
- ③英語を通して、外国の人々の生活やものの見方についての理解を深めるように努める。

10 家庭科

（1）基本目標

よりよく生きるという視点で学習に取り組み、自分自身の生き方や暮らし方を見つめ直す。

（2）努力事項

- ①わかりやすいスクーリングを展開する。
- ②学習意欲を高め、自学自習をサポートするための手立てを工夫する。
- ③身近な生活に結びつく学習内容や教材・教具を工夫する。

11 情報科

（1）基本目標

情報化の発展に主体的に対応できる能力の育成を目指す。

（2）努力事項

- ①わかりやすいスクーリングを展開する。
- ②情報モラルの向上を目指す。
- ③情報機器を積極的に活用する姿勢を育てる。

12 商業科

（1）基本目標

実生活に役立つような学習に取り組み、人生設計の基礎となる知識を身につける。

（2）努力事項

- ①商業の各分野に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、ビジネスの意義や役割について理解させる。
- ②わかりやすいスクーリングの展開。
- ③実生活に結びつく学習内容・教材・教具の工夫。

[8] 生徒調査

1 年次別在籍数

令和8年5月1日現在

	年次	1 年			2 年			3 年			全 体										
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計								
本 校	A	19	1	25	4	49	16	2	26	2	46	21	1	22	2	46	56	4	73	8	141
	B	20	1	24	4	49	16	3	26	1	46	21	2	23	1	47	57	6	73	6	142
	C	19	2	26	3	50	16	2	26	1	45	21	1	22	3	47	56	5	74	7	142
	D	0	0	0	0	0	17	2	26	1	46	21	1	22	2	46	38	3	48	3	92
	E	21	2	24	3	50	9	1	36	2	48	6	1	36	2	45	36	4	96	7	143
	小 計	79	6	99	14	198	74	10	140	7	231	90	6	125	10	231	243	22	364	31	660
協 力 校	宮古	3	0	8	1	12	3	0	6	0	9	2	2	8	0	12	8	2	22	1	33
	八重山	1	0	6	0	7	6	0	3	1	10	0	1	2	0	3	7	1	11	1	20
	久米島	2	0	2	0	4	2	0	0	0	2	0	0	1	0	1	4	0	3	0	7
	小 計	6	0	16	1	23	11	0	9	1	21	2	3	11	0	16	19	3	36	2	60
活動生 休学生	85	6	115	15	221	85	10	149	8	252	92	9	136	10	247	262	25	400	33	720	
未登録→休学	0		0		0	0		0		0	0		0		0	0		0		0	
未登録生	15		20		35	26		15		41	16		16		32	57		51		108	
通信在籍生徒数	106		150		256	121		172		293	117		162		279	344		484		828	
支援センター 在籍生徒数	23		12		35	16		20		36	16		10		26	55		42		97	
総生徒数	129		162		291	137		192		329	133		172		305	399		526		925	

2 年齢別在籍(活動生)

年齢層	1 年			2 年			3 年			全体		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
15歳	45	65	110	0	0	0	0	0	0	45	65	110
16歳	15	24	39	22	42	64	0	0	0	37	66	103
17歳	18	13	31	23	48	71	24	40	64	65	101	166
18歳	3	5	8	20	27	47	19	36	55	42	68	110
19歳	1	4	5	6	17	23	17	24	41	24	45	69
20～24歳	2	2	4	10	8	18	23	31	54	35	41	76
25～29歳	0	0	0	2	1	3	5	2	7	7	3	10
30～39歳	0	1	1	0	1	1	1	1	2	1	3	4
40～49歳	1	0	1	0	3	3	3	1	4	4	4	8
50～59歳	0	0	0	2	0	2	0	1	1	2	1	3
60以上	0	1	1	0	2	2	0	0	0	0	3	3
合 計	85	115	200	85	149	234	92	136	228	262	400	662
年齢平均	16.3	16.4	16.4	18.8	18.8	18.8	20.5	19.5	20.0	18.6	18.4	18.5

3 市町村別在籍（活動生）

※令和8年5月1日現在

市 町 村	1年次		2年次		3年次		男子	女子	合計
	男	女	男	女	男	女	合計	合計	
粟 国 村	0	0	0	0	0	1	0	1	1
う る ま 市	3	5	1	1	1	3	5	9	14
宜 野 座 村	0	0	0	1	1	0	1	1	2
金 武 町	0	0	2	0	0	2	2	2	4
名 護 市	1	0	0	2	1	0	2	2	4
南 城 市	1	3	2	8	4	3	7	14	21
南 風 原 町	5	7	1	7	5	2	11	16	27
与 那 原 町	8	5	2	6	3	3	13	14	27
浦 添 市	9	10	7	17	5	19	21	46	67
沖 縄 市	2	2	1	10	5	7	8	19	27
恩 納 村	0	3	1	1	0	0	1	4	5
嘉 手 納 町	0	1	1	0	0	0	1	1	2
宜 野 湾 市	2	2	4	12	1	6	7	20	27
久 米 島 町	2	2	2	1	0	2	4	5	9
糸 満 市	4	7	3	11	4	11	11	29	40
西 原 町	7	5	7	5	4	6	18	16	34
中 城 村	0	1	0	3	4	1	4	5	9
読 谷 村	3	1	3	0	2	2	8	3	11
那 覇 市	25	35	29	35	37	37	91	107	198
八 重 瀬 町	2	6	2	2	2	2	6	10	16
豊 見 城 市	4	3	8	11	6	12	18	26	44
北 谷 町	0	1	0	1	0	1	0	3	3
北 中 城 村	1	0	0	2	1	2	2	4	6
宮 古 島 市	3	9	3	7	2	11	8	27	35
多 良 間 村	1	0	0	0	0	0	1	0	1
石 垣 市	0	6	6	3	1	2	7	11	18
その他（県外）	2	1	0	3	3	1	5	5	10
合 計	85	115	85	149	92	136	262	400	662

4 入学者数・卒業者数の推移

校区分	年度	入 学 者 数						卒 業 者 数			
		新入生			転・編入生			合計	男	女	計
		男	女	計	男	女	計				
小	昭和44年			236 (2)							
	45			196 (3)							
	46			169 (3)				30	27	57	
	47			179 (2)			18	197	30	26	56
	48			144 (1)			26	170	25	39	64
	49			209 (4)			25	234	20	33	53
	50			186 (1)			27	213	33	42	75
緑	51			213			25	238	17	35	52
	52	121	91	212	9	8	17	229	47	58	105
	53	112	94	206	16	16	32	238	45	45	90
	54	113	115	228	18	11	29	257	49	69	118
	55	111	119	230	14	17	31	261	52	53	105
	56	115	122	237	4	10	14	251	76	70	146
	57	112	134	246	19	17	36	282	64	80	144
	58	104	133	237	11	9	20	257	63	98	161
	59	113	132	245	11	13	24	269	77	96	173
	60	77	162	239	10	3	13	252	76	113	189
	61	81	158	239	5	10	15	254	68	118	186
	62	111	160	271	5	3	8	279	73	108	181
	63	92	143	235	3	5	8	243	67	128	195
	平成元年	83	178	261	5	11	16	277	70	137	207
	2	82	195	277	9	5	14	291	78	141	219
	3	81	178	259	4	7	11	270	65	116	181
	4	57	196	253	9	6	15	268	58	159	217
	5	76	172	248	7	10	17	265	127	330	457
	6	69	179	248	19	17	36	284	49	182	231
	7	81	162	243	16	27	43	286	59	162	221
	8	77	163	240	32	31	63	303	65	167	232
	9	53	117	170	36	41	77	247	50	137	187
	10	74	109	183	59	65	124	307	65	141	206
	11	91	126	217	58	57	115	332	54	102	156
	12	104	136	240	70	73	143	383	63	121	184
	13	110	120	230	46	38	84	314	67	106	173
	14	83	107	190	43	43	86	276	68	122	190
	15	83	107	190	48	54	102	292	87	133	220
	16	98	114	212	68	79	147	359	73	113	186
	17	80	101	181	68	88	156	337	63	130	193
	18	76	77	153	72	91	163	316	74	122	196
	19	45	98	143	78	110	188	331	64	112	176
	20	47	95	142	65	83	148	290	79	117	196
	21	28	63	91	58	78	136	227	86	136	222
	22	44	64	108	87	113	200	308	93	143	236
23	45	73	118	58	89	147	265	85	140	225	
24	29	58	87	103	100	203	290	64	127	191	
25	45	51	96	95	131	226	322	72	116	188	
26	42	51	93	70	122	192	285	63	106	169	
27	29	37	66	97	126	223	289	57	118	175	
28	25	48	73	101	136	237	310	48	123	171	
29	22	34	56	99	132	231	287	59	107	166	
30	17	35	52	98	120	218	270	53	109	162	
令和元年	15	33	48	109	118	227	275	61	97	158	
2	24	43	67	75	105	180	247	61	102	163	
3	22	32	54	76	100	176	230	61	107	168	
4	23	52	75	48	75	123	198	41	99	140	
5	28	53	81	84	109	193	274	42	103	145	
6	36	54	90	75	95	170	260	45	73	118	
7	30	67	97	71	81	152	249	46	88	134	
8	70	50	120	86	41	127	247				
合計								3,327	5,982	9,309	

※ 入学者の数は、入学式に入学を認めた者の数である
 ※ 転編入生の数は、平成11年度から後期入学者の数も含める
 ※ 卒業者の数は、平成11年度から前期卒業者の数も含める
 ※ 令和7年度の入学者数は、前期入学者の数である

[10] 教育課程表

1-(1) 教育課程表 (令和8年度実施 本校)

※教育課程表とは、本校に入学し卒業するまでに設定されている教科の一覧表で、令和8年度はこの表に沿って必要な科目を登録します。

	教科	科目	必修 履修	単位数		1年次科目		2年次科目		3年次科目		単位数 合計	備 考
				標準	実施	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
各 学 科 に 共 通 す る 各 教 科 ・ 科 目	国 語	現代の国語	◎	2	2	2						0~2	
		言語文化	◎	2	2		2					0~2	
		論理国語		4	4					2	2	0~4	
		文学国語		4	4			2	2			0~4	
	地 歴	歴史総合	◎	2	2			★2			※2	0~2	
		地理総合	◎	2	2				★2	※2		0~2	
		沖縄の歴史		学校設定	2						2	0~2	
	公 民	公共	◎	2	2	★2			※2			0~2	
	数 学	数学Ⅰ	◎	3	4	2	2					0~4	
		数学Ⅱ		4	6					3	3	0~6	「数学Ⅰ」の履修が必要
		数学A		2	4			2	2			0~4	
		学び直しの数学		学校設定	2	1	1					0~2	
	理 科	科学と人間生活	○	2	2					1	1	0~2	基礎を付した科目を3科目または、「科学と人間生活」を含む2科目
		物理基礎	○	2	2			2				0~2	
		化学基礎	○	2	2	2						0~2	
		生物基礎	○	2	2		2					0~2	
		地学基礎	○	2	2				2			0~2	
	保 体	体育	◎	7~8	8	1	1	1	2	2	1	0~8	
		保健	◎	2	2	★2			※2			0~2	
	芸 術	音楽Ⅰ	○	2	2		★2	※2				0~2	音楽Ⅰ(2)、書道Ⅰ(2)から1科目
		書道Ⅰ	○	2	2	★2			※2			0~2	
		沖縄の三線		学校設定	1			1				0~1	
	外 国 語	英語コミュニケーションⅠ	◎	3	4	2	2					0~4	
		英語コミュニケーションⅡ		4	4				1	1	2	0~4	「英語コミュニケーションⅠ」の履修が必要
		論理・表現Ⅰ		2	2			2				0~2	
	家 庭	家庭基礎	◎	2	2				★2	※2		0~2	
		生活教養		学校設定	2					2		0~2	
	情 報	情報Ⅰ	◎	2	2		★2			※2		0~2	
情報活用			学校設定	2			2				0~2		
るに主 各おと 各教 いて て科 開専 門科 ・設 課学 目れ科	商 業	ビジネス基礎		2~6	3			3			0~3		
		情報処理		2~6	3					3	0~3		
	家 庭	フードデザイン		2~6	2					2		0~2	
		保育基礎		2~6	2						2	0~2	
校 外 学 修	学校外学習		学校設定	(3)							0~3	学校外における学修として一定の要件を満たすもの。 3年間で3単位まで履修可能	
	社会体験活動												
共通教科・科目単位数 合計						16	14	14	13	11	11	79	校 外 学 修 は 除 く
専門教科・科目単位数 合計						0	0	3	0	2	5	10	
総 合 的 な 探 究 の 時 間	総合探究Ⅰ	◎	3~6	1	1	※1					3		
	総合探究Ⅱ	◎		1		1	※1						
	総合探究Ⅲ	◎		1				1	※1				
単位数 小計						17	14	18	13	14	16	92	
特別活動 (ホームルーム活動・学校行事)						◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	
単位数 総合計						17	14	18	13	14	16	92	
各年次 単位数 総合計						31		31		30		74~92	

注)通信制課程において、生徒は所属年次にとらわれず、個々に応じて卒業に必要な科目を選択することができる。

- ① 卒業に必要な総単位数は74単位以上
- ② ◎は必修科目、○は選択必修科目
- ③ 学校設定科目は合わせて20単位までとする。
- ④ ★を優先して履修し、未履修の場合は※を履修する。
- ⑤ ◇は在籍期×5時間 (5~30時間)

1-(2) 教育課程表（令和8年度実施 協力校【宮古・八重山】）

	教科	科目	必修 履修	単位数		1年次科目		2年次科目		3年次科目		単位数 合計	備 考
				標準	実施	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
各 学 科 に 共 通 す る 各 教 科 ・ 科 目	国語	現代の国語	◎	2	2	2						0~2	
		言語文化	◎	2	2		2					0~2	
		論理国語		4	4					2	2	0~4	
		文学国語		4	4			2	2			0~4	
	地歴	歴史総合	◎	2	2			★2			※2	0~2	
		地理総合	◎	2	2				★2	※2		0~2	
	公民	公共	◎	2	2	★2			※2			0~2	
	数学	数学Ⅰ	◎	3	4	2	2					0~4	
		数学Ⅱ		4	6					3	3	0~6	「数学Ⅰ」の履修が必要
		数学A		2	4			2	2			0~4	
	理科	科学と人間生活	○	2	2					1	1	0~2	基礎を付した科目3科目または 「科学と人間生活」を含む2科目
		物理基礎	○	2	2			2				0~2	
		化学基礎	○	2	2	2						0~2	
		生物基礎	○	2	2		2					0~2	
		地学基礎	○	2	2				2			0~2	
	保健	体育	◎	7~8	8	1	1	1	2	2	1	0~8	
		保健	◎	2	2	★2			※2			0~2	
	芸術	音楽Ⅰ	○	2	2		2					0~2	音楽Ⅰ(2)、書道Ⅰ(2)から1科目
		書道Ⅰ	○	2	2	2						0~2	
	外国語	英語コミュニケーションⅠ	◎	3	4	2	2					0~4	
		英語コミュニケーションⅡ		4	4				1	1	2	0~4	「英語コミュニケーションⅠ」の履修が必要
		論理・表現Ⅰ		2	2			2				0~2	
	家庭情報	家庭基礎	◎	2	2					2		0~2	
情報Ⅰ		◎	2	2		2					0~2		
主に 各 教 科 ・ 設 置 学 目 録 に お い て 専 門 学 科 と し て 開 講 す る 科 目	商業	ビジネス基礎		2~6	3			3			0~3		
		情報処理		2~6	3					3	0~3		
	家庭	保育基礎		2~6	2					2	0~2		
校外学修	学校外学習										0~3	学校外における学修として一定の要件を満たすもの。 3年間で3単位まで履修可能	
	社会体験活動		学設	(3)									
共通教科・科目単位数 合計						15	13	11	11	11	9	70	校外学修は除く
専門教科・科目単位数 合計						0	0	3	0	0	5	8	
総合的な 探究の時間	総合探究Ⅰ	◎	3~6	1	1	※1					3		
	総合探究Ⅱ	◎		1		1	※1						
	総合探究Ⅲ	◎		1				1	※1				
単位数 小計						16	13	15	11	12	14	81	
特別活動（ホームルーム活動・学校行事）						◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	
単位数 総合計						16	13	15	11	12	14	81	
各年次 単位数 総合計						29		26		26		74~81	

注) 通信制課程において、生徒は所属年次にとらわれず、個々に応じて卒業に必要な科目を選択することができる。

- ① 卒業に必要な総単位数は74単位以上
 ② ◎は必修履修科目、○は選択必修履修科目
 ③ ★を優先して履修し、未履修の場合は※を履修する。④ ◇は在籍期×5時間（5~30時間）
 ⑤ 体育については、1つの年次のみ登録可。⑥ 講師・施設・生徒の状況に応じて、実施科目の変更もある。

1-(3) 教育課程表（令和8年度実施 協力校【久米島】）

共・専・総	教科	科目	必履修	単位数		1年次科目		2年次科目		3年次科目		単位数合計	備考
				標準	実施	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
各学科に共通する各教科・科目	国語	現代の国語	◎	2	2	2						0～2	
		言語文化	◎	2	2		2					0～2	
		論理国語		4	4					2	2	0～4	
		文学国語		4	4			2	2			0～4	
	地歴	歴史総合	◎	2	2			★2			※2	0～2	
		地理総合	◎	2	2				★2	※2		0～2	
	公民	公共	◎	2	2	★2			※2			0～2	
	数学	数学Ⅰ	◎	3	4	2	2					0～4	
		数学Ⅱ		4	6					3	3	0～6	「数学Ⅰ」の履修が必要
		数学A		2	4			2	2			0～4	
		学び直しの数学		学校設定	2					1	1	0～2	
	理科	科学と人間生活	○	2	2					1	1	0～2	基礎を付した科目3科目または「科学と人間生活」を含む2科目
		物理基礎	○	2	2			2				0～2	
		化学基礎	○	2	2	2						0～2	
		生物基礎	○	2	2		2					0～2	
		地学基礎	○	2	2				2			0～2	
	保健	体育	◎	7～8	8	1	1	1	2	2	1	0～8	
		保健	◎	2	2	★2				※2		0～2	
	芸術	音楽Ⅰ	○	2	2		2					0～2	
	外国語	英語コミュニケーションⅠ	◎	3	4	2	2					0～4	「英語コミュニケーションⅠ」の履修が必要
英語コミュニケーションⅡ			4	4				1	1	2	0～4		
論理・表現Ⅰ			2	2			2				0～2		
家庭情報	家庭基礎	◎	2	2					2		0～2		
	情報Ⅰ	◎	2	2		2					0～2		
主として開設される専門学科に科い	家庭	保育基礎			2～6	2				2	0～2		
校外学修	学校外学習			学設	(3)						0～3	学校外における学修として一定の要件を満たすもの。3年間で3単位まで履修可能	
	社会体験活動												
共通教科・科目単位数 合計						13	13	11	11	12	10	70	校外学修は除く
専門教科・科目単位数 合計						0	0	0	0	0	2	2	
総合的な探究の時間	総合探究Ⅰ	◎	3～6	1	1	※1					3		
	総合探究Ⅱ	◎		1		1	※1						
	総合探究Ⅲ	◎		1				1	※1				
単位数 小計						14	13	12	11	13	12	75	
特別活動（ホームルーム活動・学校行事）						◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	
単位数 総合計						14	13	12	11	13	12	75	
各年次 単位数 総合計						27		23		25		74～75	

注) 通信制課程において、生徒は所属年次にとらわれず、個々に応じて卒業に必要な科目を選択することができる。

- ① 卒業に必要な総単位数は74単位以上
 ② ◎は必履修科目、○は選択必履修科目
 ③ ★を優先して履修し、未履修の場合は※を履修する。
 ④ ◇は在籍期×5時間（5～30時間）
 ⑤ 体育については、1つの年次のみ登録可。
 ⑥ 講師・施設・生徒の状況に応じて、実施科目の変更もある。

[11]各教科レポート・スクーリング必要時数（令和8年度）

教科	科目	前 期						後 期					
		単位数	レポート		スクーリング			単位数	レポート		スクーリング		
			提出回数	提出期限遅れ回数	実施時数	必要な出席時数	減免 ^{*1} 回数(上限)		提出回数	提出期限遅れ回数	実施時数	必要な出席時数	減免 ^{*1} 回数(上限)
国語	現代の国語	2	6	3以内	6	3以上	1						
	言語文化							2	6	3以内	6	3以上	1
	論理国語	2	6	3以内	6	3以上	1	2	6	3以内	6	3以上	1
	文学国語	2	6	3以内	6	3以上	1	2	6	3以内	6	3以上	1
地歴	歴史総合	2	6	3以内	6	3以上	1	2	6	3以内	6	3以上	1
	地理総合	2	6	3以内	6	3以上	1	2	6	3以内	6	3以上	1
	沖縄の歴史							2	6	3以内	6	3以上	0
公民	公共	2	6	3以内	6	3以上	1	2	6	3以内	6	3以上	1
数学	数学Ⅰ	2	6	3以内	6	3以上	1	2	6	3以内	6	3以上	1
	数学Ⅱ	3	9	4以内	6	3以上	1	3	9	4以内	6	3以上	1
	数学A	2	6	3以内	6	3以上	1	2	6	3以内	6	3以上	1
	学び直しの数学	1	3	1以内	3	2以上	1	1	3	1以内	3	2以上	1
理科	科学と人間生活	1	3	1以内	4	4	1	1	3	1以内	4	4	1
	物理基礎	2	6	3以内	8	8	2						
	化学基礎	2	6	3以内	8	8	2						
	生物基礎							2	6	3以内	8	8	2
	地学基礎							2	6	3以内	8	8	2
保健	体育（1）	1	2	1以内	5	5	1	1	2	1以内	5	5	1
	体育（2）	1	2	1以内	5	5	1	2	3	1以内	10	10	3
	体育（3）	2	3	1以内	10	10	3	1	2	1以内	5	5	1
	保健	2	6	3以内	3	2以上	1	2	6	3以内	3	2以上	1
芸術	音楽Ⅰ	2	6	3以内	8	8	4	2	6	3以内	8	8	4
	書道Ⅰ	2	6	3以内	8	8	4	2	6	3以内	8	8	4
	沖縄の三線	1	3	1以内	4	4	2						
外国語	英語コミュニケーションⅠ	2	6	3以内	8	8	3	2	6	3以内	8	8	3
	英語コミュニケーションⅡ(2)							1	3	1以内	4	4	2
	英語コミュニケーションⅡ(3)	1	3	1以内	4	4	2	2	6	3以内	8	8	3
	論理・表現Ⅰ	2	6	3以内	8	8	3						
家庭	家庭基礎	2	5	2以内	6	4以上	1	2	5	2以内	6	4以上	1
	生活教養	2	4	2以内	4	4	1						
	フードデザイン	2	5	2以内	6	4以上	1						
	保育基礎							2	5	2以内	6	4以上	1
情報	情報Ⅰ	2	5	2以内	5	4以上	1	2	5	2以内	5	4以上	1
	情報活用	2	5	2以内	5	4以上	1						
商業	ビジネス基礎	3	6	3以内	8	6以上	1						
	情報処理							3	6	3以内	8	6以上	1
	総合探究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	1	1	0	2	2	0	1	1	0	2	2	0

※1 放送視聴によるスクーリング減免。

※ 協力校については、講師・生徒の状況に応じて実施する。

[12] 令和8年度 使用教科書・副読本

教科	科目名	発行者	記号・番号	教科書名	使用年次科目
国語	現代の国語	東書	現国901	新編現代の国語	1年次科目
	言語文化	東書	言文901	新編言語文化	1年次科目
	文学国語	第一	文国710	標準文学国語 学習課題集 (解答付)	2年次科目
	論理国語	東書	論国701	新編論理国語	3年次科目
地理 歴史	地理総合	帝国	地総901	高等学校 新地理総合	2・3年次科目
	歴史総合	山川	歴総903	わたしたちの歴史 日本から世界へ 改訂版	2・3年次科目
公民	公共	第一	公共902	高等学校 改訂版 新公共	1・3年次科目
数学	数学Ⅰ	東書	数Ⅰ906 数Ⅰ906	改訂版 新数学Ⅰ 改訂版 新数学Ⅰ 解答編	1年次科目
	数学Ⅱ	東書	数Ⅱ717 数Ⅱ718	新数学Ⅱ 新数学Ⅱ 解答編	3年次科目
	数学A	東書	数A905 数A906	改訂版 新数学A 改訂版 新数学A 解答編	2年次科目
理科	化学基礎	東書	化基902	改訂 新編化学基礎	1年次科目
	生物基礎	第一	生基902	高等学校 改訂 新生物基礎	1年次科目
	物理基礎	第一	物基902	高等学校 改訂 新物理基礎	2年次科目
	地学基礎	東書	地基901	改訂 地学基礎	2年次科目
	科学と人間生活	第一	科人901	高等学校 改訂 科学と人間生活	3年次科目
保健体育	保健	大修館	保体901	現代高等保健体育 改訂版	1・2年次科目
芸術	音楽Ⅰ	大修館	音Ⅰ901	音楽Ⅰ Tutti+	1・2年次科目
	書道Ⅰ	東書	書Ⅰ901	書道Ⅰ	1・2年次科目
外国語	英語コミュニケーションⅠ	東書	CⅠ901	All Aboard! English Communication I Revised	1年次科目
	英語コミュニケーションⅡ	東書	CⅡ701	All Aboard! English Communication II	2・3年次科目
	論理・表現Ⅰ	東書	論Ⅰ901	NEW FAVORITE English Logic and Expression I Revised	2年次科目
家庭	家庭基礎	東書	家基901	家庭基礎 自立・共生・創造	2・3年次科目
情報	情報Ⅰ	東書	情Ⅰ901	新編情報Ⅰ	1・3年次科目
商業	ビジネス基礎	実教	商業901	ビジネス基礎 新訂版	2年次科目
	情報処理	実教	商業906	情報処理 新訂版 Prologue of Computer	3年次科目
家庭 (専門)	保育基礎	実教	家庭707	保育基礎	3年次科目
	フードデザイン	実教	家庭703	フードデザイン	3年次科目

2. 使用副読本・学習書

教科	科目名	発行所	副読本名	使用年次科目
国語	文学国語	第一学習社編集部	学習課題集・標準文学国語	2年次科目
地理歴史	沖縄の歴史	編集工房 東洋企画	歴史総合と沖縄 ～探究心を育てるためのもう一つの眼差し～	3年次科目
数学	学び直しの数学	かんき出版	改訂版 中学校3年間の数学が1冊でしっかりわかる本	1年次科目
保健体育	体育	大修館書店	Active Sports2026 [総合版]	全年次科目
芸術	沖縄の三線	(株)千野出版事業部	改訂版 楽しい沖縄三線教室	2年次科目
外国語	英語コミュニケーションⅠ	NHK出版	All Aboard! English Communication I Revised	1年次科目
	英語コミュニケーションⅡ	NHK出版	All Aboard! English Communication II	2・3年次科目
家庭	生活教養	教育図書株式会社	最新版 楽しく学べるマナーの基本	3年次科目
情報	情報活用	FOM出版	よくわかる 改訂版初心者のためのパソコン入門 Windows11 Copilot対応	2年次科目

[13] 部 活 動

1 目 標

- ① 健全な趣味や豊かな教養を養い、個性の伸長を図る。
- ② 心身の健康を助長し、余暇を活用する態度を養う。
- ③ 自主性を育てると共に、集団生活において協力していく態度を養う。
- ④ 仲間意識を養い、連帯感を高め、相互の更なる成長を図る。

2 部活動新設の要件と手続き

- ① 新設の要件・・・顧問となる教職員および活動を希望する生徒がいること。
- ② 申請書類の提出と承認の手続き・・・新設を希望する場合、趣意書に①の内容を明記し、4月中に部活動係へ提出する。提出後、校友会運営委員会および職員会議の審議・合意を経て、新設の可否を決定する。
- ③ 同好会としての活動期間と正式部への移行・・・新設が認められた部活動は、原則として1年間「同好会」として活動し（この期間中は、原則として予算の配当なし）、活動開始1年経過後、再度職員会議および校友会運営委員会の合意を得た場合に、正式な部活動として認められる。

3 部顧問一覧

〈体育系〉	〈文化系〉
部 名	部 名
バスケットボール	放 送
バレーボール	琉球芸能
バドミントン	合 唱
卓 球	英 会 話
軟式野球	美 術
陸 上	文 芸
テニス同好会	軽 音 楽
	家庭科クラブ
	書 道
	パソコン
	ボランティア
	茶 道
	簿 記

[14] 進路別集計（過去5年間の進路決定状況）

卒業生 134名 (前後期含む)	就 職			進 学							進路決定者数
				大学		短期大学		専修学校等		進学計	
	県内	県外	計	県内	県外	県内	県外	県内	県外		
男 子	10	1	11	1	2	0	0	6	4	13	24
女 子	14	3	17	9	5	4	1	10	3	32	49
計	24	4	28	10	7	4	1	16	7	45	73

令和3年度～令和7年度の進路決定状況

卒業生数 (前後期含む)			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			169	140	145	118	134
進 学	大学	県内	6	6	4	7	10
		県外	1	4	2	6	7
	短期大学	県内	3	1	4	0	4
		県外	1	1	0	0	1
	専修 学校等	県内	13	15	11	18	16
		県外	0	6	6	8	7
計		24	33	27	39	45	
就 職	県内		30	34	60	24	24
	県外		7	2	6	6	4
	計		37	36	66	30	28
進路決定者数			61	69	93	69	73

[15] 令和8年度 学校保健計画

月	4	5	6	7. 8	9	10	11	12	1	2	3		
月の重点	基本的な生活習慣の確立	健康状態の把握	治療や未検査者の早めの受診 ★薬物乱用防止	熱中症・食中毒の予防 夏季の健康管理	生活リズムを整える ★心の健康	目の健康について ★心の健康	体力の維持・向上 歯口腔の健康	体力の維持・向上 性感染症について 冬季の健康管理	冬の感染症予防 ★心の健康	冬の感染症予防 ★心の健康	感染症の予防 一年の振り返り		
学校保健関係行事	前期入学式 津波地震避難訓練 保健調査	本校定期健康診断 新入生歓迎球技大会 ★保護者会講話	協力校健康診断 定通夏季体育大会 薬物乱用防止教育 講話 ★人権講話	学校保健委員会 協力校学習交流会 前期考査 後期転編入試面接検査	前期卒業式 保健調査（後期入学） ★職員研修（AED、教育相談、特別支援教育）	後期開始 学校保健委員会 火災避難訓練	定通秋季体育大会	運動会 ワックス作業 世界エイズデー	後期考査	前期転編入面接検査 学校保健委員会	後期卒業式 新年度の取り組み		
保健管理	対人管理	★保健・健康調査 保健たより発行 生徒情報交換会	本校定期健康診断 保健たより発行 生徒情報交換会	健康診断事後措置 保健たより発行 協力校定期健康診断	健康診断事後措置 保健たより発行 生徒情報交換会 協力校定期健康診断	★後期入学の保健 ・健康調査 協力校定期健康診断	保健たより発行 生徒情報交換会	保健たより発行	運動会前健康調査 保健たより発行	保健たより発行 生徒情報交換会	保健たより発行 次年度保健計画	年間のまとめ 次年度保健計画 生徒情報引継ぎ	
	対物管理	安全点検 飲料水水質検査 救急薬品点検 感染症対策	安全点検 飲料水水質検査 救急薬品点検 感染症対策	安全点検 飲料水水質検査 救急薬品点検 環境衛生検査 （飲料水・プール水） 感染症対策	安全点検 飲料水水質検査 救急薬品点検 貯水槽清掃 環境衛生検査 （空気・ダクト） 感染症対策	安全点検 飲料水水質検査 救急薬品点検 感染症対策	安全点検 飲料水水質検査 救急薬品点検 感染症対策	安全点検 飲料水水質検査 救急薬品点検 感染症対策	安全点検 飲料水水質検査 救急薬品点検 環境衛生検査 （CO2検査） 感染症対策	安全点検 飲料水水質検査 救急薬品点検 環境衛生検査 （照度測定） 感染症対策	安全点検 飲料水水質検査 救急薬品点検 感染症対策	安全点検 飲料水水質検査 救急薬品点検 感染症対策	
保健	科目保健	【保健】①現代社会と健康 ②安全な社会生活 ③生涯を通じる健康 ④健康を支える環境づくり		前期授業のまとめ （考査）	【保健】①現代社会と健康 ②安全な社会生活 ③生涯を通じる健康 ④健康を支える環境づくり		後期授業のまとめ （考査）		前期受講登録				
		【家庭基礎】 【生物基礎】 【科学と人間生活】 【公共】 【NHK放送教育：保健】 ※通信制のため、放送教育を受けることで特設授業の代替を実施			【家庭基礎】 【生物基礎】 【科学と人間生活】 【公共】 【NHK放送教育：保健】 ※通信制のため、放送教育を受けることで特設授業の代替を実施								
	総合的な探究	※各年次で1時間設定している（平和・伝統芸能・キャリア教育）				※各年次で1時間設定している（平和・伝統芸能・キャリア教育）							
教育	特別活動	HR活動	保健調査票記入 前期生活状況調べ 健康診断事前指導 保健室の利用 感染症予防	健康診断の事前指導 ★心の健康 世界禁煙デー 感染症予防	う歯・食中毒予防 治療勧告と未検査者受診指導 感染症予防 ★薬物乱用防止教育 ★人権教育	健康診断事後指導 夏の健康管理（熱中症・食中毒の予防）	健康診断事後指導 感染症予防 結核予防月間	目の健康 ★心の健康 後期生活状況調べ 健康診断事後指導	歯肉の健康 感染症予防 健康診断事後指導	運動会前の保健指導 エイズ・性感染症 冬季の健康管理 健康診断事後指導	★心の健康 冬季の感染症予防	★心の健康 冬季の感染症予防	今年度の振り返り 次年度に向けて
		生徒会	清掃活動の推進	清掃活動の推進	清掃活動の推進	清掃活動の推進		清掃活動の推進	清掃活動の推進	清掃活動の推進	清掃活動の推進		
	個別・日常指導	基本的な生活習慣 健康診断の受け方 保健室利用 感染症予防対策	★心身の健康 感染症予防対策	歯口腔の保健指導 感染症予防対策	夏の健康管理（熱中症・食中毒の予防） 感染症予防対策	基本的な生活習慣作り 感染症予防対策		目のケアについて ★心身の健康 感染症予防対策	歯科の受診指導 体力作りとケガの予防 感染症予防対策	ケガの予防 性感染症について 感染症予防対策	★心身の健康 感染症予防対策	★心身の健康 感染症予防対策	今年度の振り返り 感染症予防対策
組織活動	教育相談 環境保健 特別支援教育委員会	教育相談 環境保健 特別支援教育委員会	教育相談 環境保健	教育相談 環境保健 第1回学校保健委員会	教育相談 環境保健		教育相談 環境保健 第2回学校保健委員会 特別支援教育委員会	教育相談 環境保健	教育相談 環境保健	教育相談 環境保健	教育相談 環境保健 第3回学校保健委員会	教育相談 環境保健	

※「生命(いのち)の安全教育」を実施する教科等には「★」を付ける。

[16] 令和8年度 学校安全計画

項目		4	5	6	7・8	9	10	11	12	1	2	3
月の重点		前期入学式・始業式 地震津波避難訓練	新入生歓迎行事 定期健康診断	定時制夏季体育大会 交通安全指導	前期定期考査 協力校学習交流会	前期卒業式	後期入学式・始業式 火災避難訓練	進路ガイダンス 運動会にむけて	ワックスがけ 運動会	後期定期考査	次年度受講登録	後期卒業式
学校行事		前期入学式・始業式 地震津波避難訓練	新入生歓迎行事 定期健康診断	定時制夏季体育大会 交通安全指導 薬物乱用防止教育 講話	前期定期考査 巡回スクーリング	前期卒業式	後期入学式・始業式 火災避難訓練	定時制秋季体育大会	ワックスがけ 運動会	後期定期考査	次年度受講登録	後期卒業式
安 全 教 育	教科	体育施設の安全指導及び整備、点検避難経路確認	飲酒・喫煙（薬物）について	現代社会と健康について 薬物乱用防止教育	夏季生活の心得		火災時避難の心得	健康を意識した生活をしよう	冬の健康管理と体力増進奨励	後期スクーリングのまとめ 評価		
	総合的な探究	各年次とも2時間の実施。それぞれの年次でテーマが設定されているため、総合的な探究での安全学習は実施しない。					各年次とも2時間の実施。それぞれの年次でテーマが設定されているため、総合的な探究での安全学習は実施しない。					
	1年HR	車両通学生の交通安全マナー指導 避難経路誘導	喫煙と健康 飲酒と健康	健康相談 薬物乱用防止教育 熱中症予防 (水分補給など)	夏季の生活の心得	夏季の生活の心得 (熱中症予防)	避難訓練に向けての指導	健康観察の実施 手洗いうがい励行	屋外運動奨励 冬休み健康生活指導	健康相談 感染症罹患状況把握		春休み健康管理・生活指導
	2年HR	車両通学生の交通安全マナー指導 避難経路誘導	喫煙と健康 飲酒と健康	健康相談 薬物乱用防止教育 熱中症予防 (水分補給など)	夏季の生活の心得	夏季の生活の心得 (熱中症予防)	避難訓練に向けての指導	健康観察の実施 手洗いうがい励行	屋外運動奨励 冬休み健康生活指導	健康相談 感染症罹患状況把握		春休み健康管理・生活指導
	3年HR	車両通学生の交通安全マナー指導 避難経路誘導	喫煙と健康 飲酒と健康	健康相談 薬物乱用防止教育 熱中症予防 (水分補給など)	夏季の生活の心得	夏季の生活の心得 (熱中症予防)	避難訓練に向けての指導	健康観察の実施 手洗いうがい励行	屋外運動奨励 冬休み健康生活指導	健康相談 感染症罹患状況把握		卒業後にあたって
生徒会活動		前期入学式 始業式	新入生歓迎行事	定時制夏季体育大会		前期卒業式		定時制秋季体育大会	運動会			後期卒業式
安 全 管 理	対人管理 学校生活	不審者への対処方法確認 救急体制の確認 避難経路の確認	禁煙（薬物）指導 健康診断事後指導	部活動、生徒引率時の安全確認	部活動時の安全確認 (熱中症、感染症予防対策)	卒業式に向けてのマナー指導 感染症予防対策	避難訓練の実施 避難経路の確認	部活動時の安全確認	ワックスがけ	感染症拡大予防対策	感染症予防対策 卒業式に向けてのマナー指導	年度のまとめと反省
	対物管理 学校環境	校内外の安全点検 駐車場の整備 防災・防火計画の周知 職員研修	校内外の安全点検 グラウンド整備	校内外の安全点検	校内外の安全点検	校内外の安全点検 照度測定	校内外の安全点検 防災訓練職員研修	校内外の安全点検 グラウンド整備	校内外の安全点検	校内外の安全点検	校内外の安全点検	校内外の安全点検
安全確保に関する点検		緊急地震速報器の操作確認	感染症予防のための消毒等の確保	地震津波避難訓練の際、緊急地震速報器の操作確認の他、放送設備や防火扉、消化設備の確認		火災避難訓練の際、放送設備や非常階段の点検	危機管理マニュアルの見直し	感染症予防のための消毒等の確保	感染症予防のための消毒等の確保	感染症予防のための消毒等の確保	放送設備点検	危機管理マニュアルの見直し
課外指導 個別指導		車両通学駐車登録 検温 消毒指導	車両通学全体指導 検温 消毒指導	車両通学駐車登録	車両通学全体指導	校内外巡視	校内外巡視	校内外巡視	車両通学者の指導	校内外巡視	校内外巡視	校内外巡視
PTA等 組織活動						PTA 三部合同緑化作業					PTA 三部合同緑化作業	

[17] 防災・防火計画

1 基本方針

- (1) 防災・防火の安全教育を徹底し、避難訓練等を実施する。
- (2) 防災・防火にあたっては、職員・生徒が協力し合って、所定の行動をとる。

2 日々の注意事項

- (1) 最後に帰宅する職員は、戸締まり、消灯後施錠、鍵を事務室鍵箱に返却し、警備員に一声掛けて帰宅する。
- (2) 扇風機やスタンド、共有パソコン、職員個別用パソコンは電源を切る。台風及び落雷の恐れがある際にはコンセントを抜く。
- (3) 各教室、準備室、施設等の鍵は鍵箱に返却する。

3 非常時分担

- (1) 防災、盗難防止責任者
- (2) 防災係（消火、物品搬出）
- (3) 盗難予防係（鍵の保管）
- (4) 訓練、企画係（対内外）

4 火気取締責任者

場 所	責 任 者	場 所	責 任 者
校 長 室		進 路 室	
副 校 長 室		図 書 館	
事 務 室		普 通 教 室	
職 員 室		生 物 教 室・準 備 室	
談 話 室		化 学 教 室	
保 健 室		校 友 会 室	
被 服 室・準 備 室		パ ソ コ ン 室	
調 理 室		書 道 教 室	
作 法 室		音 楽 教 室・準 備 室	
休 憩 室（男）		視 聴 覚 室・準 備 室	
休 憩 室（女）		物 理 教 室・準 備 室	
教 育 相 談 室		L L 教 室	
就 学 支 援 セ ン タ ー		体 育 館	